

No. 1840

2019.8.5

毎週月曜日発行

# みよし民商ニュース

発行 三次民主商工会

〒728-0013

三次市十日市東3-10-1

ホームページ

<http://www41.tiki.ne.jp/miyosiminsyo/>

本誌以外

〒728-0013  
三次市十日市東3-10-1  
miyosiminsyo@www41.tiki.ne.jp



医療生協の松田さん

三次民商共済会は7月25日に、三次民商事務所にて第36回定期総会を開催し、19名が参加しました。

来賓は広島医療生協 県北支部の松田さんに  
中でも健診活動は今年、大きく変化するので多くの時間を割きました。というのも、三次民商共済会は1993年から、広島共立病院、広島医療生協の協力で集団健診を実施してきました。当初は平日健診でしたが、夜間健診↓日曜健診へと要望に応じ、発展さ



健診活動を旺盛に！

## 三次民商共済会第36回定期総会

連帯のあいさつをいただきました。

### 今期の主な

#### 総会方針

- ★国保県単位化の廃止
- ★災害を含めて、助け合いの輪を広げていく
- ★財政活動の強化
- ★会員の親睦を図るしクリエーション
- ★全会員による健診活動

せて来ました。しかしこのたび、医師の不足や機材の老朽化で出張健診ができないと連絡があり、今期は広島共立病院に赴いて日曜健診を行います。それとは別に長年の市長交渉の成果で、三次市の集団健診に日曜健診が実現しました。



今年はこの2本柱で健診活動を進めていきます。

### ★三次民商共済会★ 日曜集団健診 を受けよう

広島共立病院  
健診&レク  
9月8日

三次市主催の  
集団健診の  
10月27日

休憩では会員の下田さんのお弁当を食べて一息。その後、全体会で熱い論議が。最後に赤名理事長は「今年には健診を全会員に行き渡せるため、みんなで大いに活動していきましょう」と締めくくり、総会は閉会しました。

### 働き方改革学習会

三次地域

8月26日(月)

午後2時~  
三次民商事務所

安芸高田地域

8月30日(金)

午後3時~  
民商高田事務所

今年4月から施行になったら『はたらく改革』

よく分からないことが多く、不安になる事業主から学習会の要請がありました。

そこで社会保険労務士にお願いして学習会を行います。会員・読者以外でも参加できます。

### ◎参加者募集中!

今週の商工新聞の中に、長野県で行われる『第21回中小商工業全国交流研究集会』のパンフレットが入っています。

参加したい方は民商事務局まで申込を(定員2名)締切は8月19日

●『一人はみんなのために、みんなは一人のために』力を合わせて商売とくらしを守りましょう。



年々参加者増加!

高田支部ビアパーティ

7月27日、三次民商高田支部は毎年恒例のビアパーティを三次平安閣で行いました。

今回は子ども併せて37名が参加。毎年参加者が増えて賑やかになっていきます。久しぶりに会う人、いつも会う人、話は尽きません。

5月に青年部で行われたゴルフコンペの話にもなり、「高田支部でもやろう!」と盛り上がりました。

8月の高田事務所の開所日

- 8月9日(金) 昼3時~6時
  - 8月30日(金) 昼3時~6時
- ※先週の支部日より変更になっています。

事務局長が駐在しています。  
ご用の方は電話&ファックス  
0826-42-0208にご連絡ください。

民商からのお知らせ

☆8月6日(火)

事務局員は平和学習と研修のため、事務所を閉所します。

☆全国商工新聞

8月12日号休刊

8月19日号を8月8日から順次下ろします。

☆お盆による事務所閉所

8月13日(火)~  
16日(金)

シリーズ 合同会社って何?

合同会社は  
2006年に誕生

「合同会社」とは2006年に施行された新会社法で新たに認められた法人の形態で、

合資会社、合名会社とともに、持分会社の一つと位置づけられています。米国で認められている Limited Liability Company (LLC) をモデルとして導入されたため「日本版 LLC」と呼ばれることもあります。

あまり知られていませんが、国内の代表的な合同会社として、アマゾンジャパン、西友(米企業ウォルマートの子会社)、東燃化学などがあります。

株式会社と 合同会社

「会社」といえば「株式会社」と思いがちで

すが、新会社法では株式会社と持分会社の2種類の会社形態が認められています。

それ以前は、株式会社、合名会社、合資会社、有限会社という4つの会社形態がありましたが、新会社法施行と同時に有限会社法が廃止されて新会社法に統合されたため、新たに有限会社を設立することはできなくなりました。

そこで有限会社に代わり、新会社法で新たに認められたのが「合同会社」。つまり、持分会社とは、合同会社、合資会社、合名会社の総称となります。

株式会社では実際に事業を行う経営者と会社の所有者にあたる出資者(株主)が異なります。これを「所有と経営の分離」といい、出資者は株式総会で選んだ「取締役」に経営を委任して事業をコントロールします。

これに対して合同会社では原則として出資者が経営をする社員という存在があります。

つまり、株式会社は多くの人から資金を集めて会社を運営しますが、合同会社は会社を運営する人自身が資金を持ち寄って事業を行う。所有と経営が一体化しているため、迅速な意思決定が可能です。

また、合同会社では「出資者全員が有限責任社員」で、もし会社が負債を抱えたとしても、出資額以上の責任を負う必要はありません。出資者が自腹を切っても責任を負う「無限責任」と比べてリスクは少なく済みます。ちなみに持分会社のうち、社員全員が無責任社員であるのが合資会社。無限責任社員と有限責任社員が混在するのが合資会社となります。

1人の会員が1人の読者を増やしましょう。

三 次 (0824) 62-3535  
FAX (0824) 62-1654